

2015年5月20日

報道関係各位

 一般社団法人日本能率協会
 ドイツメッセ日本代表部

独・ハノーバー開催 世界最大のテクノロジー関連展示会 IT ビジネス「CeBIT(セビット)」 産業技術「HANNOVER MESSE(ハノーバーメッセ)」 2016年春の開催に向け、日本からの出展企業を募集します



一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：山口範雄）は、2015年4月1日に、ドイツ・ハノーバーに世界最大の国際展示会会場を保有するドイツメッセ株式会社の日本におけるセールスパートナーとなりました。このたび、同社が主催する IT 商談展示会「CeBIT（セビット）」（次回 2016年3月14日～18日）、産業技術商談展示会「HANNOVER MESSE（ハノーバーメッセ）」（次回 2016年4月25日～29日）の出展企業の募集を開始します。両展示会はハノーバーで開催され、テクノロジーに関する世界最大の規模を誇ります。次回も、ドイツが主導する「インダストリー4.0」が注目企画となります。

「CeBIT」は、IoT（モノのインターネット）、ビッグデータ、クラウド、セキュリティなど IT ビジネスに特化した B to B の商談展示会です。2015年3月の開催では、世界 70 カ国・地域から 3,300 社が出展し、22 万 1000 名が来場。日本からは 16 社が出展しました。展示会の出展料金は、4,431.80 ユーロ/12 m²から。

「HANNOVER MESSE」は、産業用機械・部品などの要素技術、ロボット、電機、エネルギーなど産業技術の B to B 商談展示会です。2015年4月の開催では、世界 70 カ国・地域から 6,500 社が出展し、22 万名が来場。日本からは 58 社が出展しました。展示会の出展料金は、2,898.80 ユーロ/9 m²から。

出展申し込みは先着順にて受付け、展示スペースが完売次第締め切ります。早期割引料金もあり、「CeBIT」は、9月30日まで1 m²あたり10 ユーロ引き、「HANNOVER MESSE」は、9月15日まで1 m²あたり7 ユーロ引きいたします。お申し込みは日本能率協会ドイツメッセ日本代表部（TEL：03-3434-6447）まで。

CeBIT 2016

開催期間:2016年3月14日～18日
 会場:ドイツ・ハノーバー国際見本市会場
 出展料金:4,431.80 ユーロ/12 m²～
 (9月30日までの申込で1 m²あたり10 ユーロ引き)

出展対象

- ・デジタルビジネス・ソリューション
- ・ERP(企業資源計画) & コマースソリューション
- ・ECM、インプット/アウトプットソリューション
- ・CRM(顧客関係管理) & ビジネスインテリジェンス
- ・リサーチ & イノベーション
- ・データセンターダイナミクス
- ・ビジネスセキュリティ
- ・コミュニケーション & ネットワーク
- ・グローバルビジネス & IT

HANNOVER MESSE 2016

開催期間:2016年4月25日～29日
 会場:ドイツ・ハノーバー国際見本市会場
 出展料金:2,898.80 ユーロ/9 m²～
 (9月15日までの申込で1 m²あたり7 ユーロ引き)

出展対象

- ・インダストリアルオートメーション
- ・エネルギー環境技術
- ・インダストリアルサプライ生産技術生産サービス
- ・研究開発
- ・パワートランスミッション & 制御技術
- ・デジタルファクトリー
- ・移動製品技術(モビリティック)

■ドイツメッセ社との協業と、展示会主催 50 年の実績をもつ日本能率協会によるサポート

日本能率協会は、2015 年 4 月 1 日より、世界的な見本市主催企業・ドイツメッセ株式会社（ドイツ・ハノーバー市）の日本代表部としての活動を開始しました。日本市場における、同社主催展示会の広報及びマーケティング活動を担います。

ドイツメッセ社は、ハノーバーに世界最大の国際展示会会場を保有し、CeBIT (IT)、HANNOVER MESSE（産業技術）のほか、CeMAT（インフラロジスティクス）、DOMOTEX（フロアカバリング）、LIGNA（木工林業）などの商談展示会を主催しています。

日本能率協会は、1960 年の「第 1 回メンテナンス・ショー」以来、50 年以上にわたりさまざまな専門展示会を主催し、企画・マーケティング・広報・会場運営など、B to B 展示会の開催ノウハウを有します。ドイツメッセ社への申込み（日本における窓口業務）、協力会社の紹介（展示ブース設営会社、乙仲等）など、充実したサービスと迅速な対応で、安心して海外展示会に出展いただける体制を整えました。

また、当協会の主催展示会は、インダストリー 4.0 や IoT のほか、防災、工作機械、木工林業などドイツメッセ社と分野を同じくするものも多く、国内外の団体・有力企業とのネットワークから得た情報提供の面でも、出展者をサポートします。

これらを活かし、日本企業の高い技術力・サービスの品質を効果的にグローバル市場に売り込み、日本発のイノベーションを世界に輸出する支援をしております。

■ドイツメッセ社展示会への出展を通じて、 日本企業にもたらされるメリット

ドイツでは国際的な展示会が数多く開催され、ヨーロッパだけでなく、アジアやアメリカなどからもバイヤーが来場します。そのため日本企業にとってドイツの専門展示会に出展することは、一度で世界中のバイヤーに製品・サービスや会社をアピールできる最適な機会であり、新市場の開拓につながります。

さらに、ドイツメッセ社の展示会はテーマが細分化され、出展物の専門性が際立つ構成です。大企業だけでなく、これから世界に打って出ようとする中小・地方企業、ベンチャー企業にも格好の舞台です。

■今後の展望

日本能率協会は、今後の日本企業への出展募集活動により、CeBIT 2016 に約 20 社、HANNOVER MESSE 2016 に約 50 社の参加を見込んでいます。

特に、海外展開による中小企業の活性化を目的に、地方自治体や業界団体などの協力を得ながら、革新的技術を持った企業を積極的に誘致していきます。

【本件に関するお問い合わせ】 一般社団法人日本能率協会 担当：竹生（たけお）
〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22 TEL：03-3434-6447 / FAX：03-3434-8076
※取材のお問い合わせは、広報室（TEL：03-3434-8620、担当：亀山）へお願いいたします

